

永原学園地域子育て支援センター
さんこう・ぽぽらだより
令和7年11月発行・第222号
認定こども園西九州大学附属 三光保育園
TEL:0952-31-6877

「直接体験を大切にしましょう」

地域の農家方のご協力で、長い年月実施してきた園児たちの芋ほり体験が昨年度いっぱいでお断りを受け（高齢の為）、どうしたものかと頭を抱えておりましたら、子育て支援ぽぽらの活動でお世話になっている阪東さんが事情を知って引き受けて下さることになり、先週4歳児と5歳児が金立の畑に芋ほりに出かけました。3種類の芋が植えられており、色の違いや大きさ・形などにも気づきながら楽しい一日となりました。入園してから毎年体験してくると、個々により思い出やこだわりもあり、子ども達との会話は弾みます。昨年度、年中児だったK君は、自分が掘った大きなお芋を持って帰ることができず（給食に使用）、小さなお芋を持ち帰ったことが悔しくて、今年の芋ほりでは意欲が減退しているようでした（^ ^。。）

ところが、今年は大豊作！！大きなお芋がどっさりと獲れ、K君をはじめ、みんな満面の笑顔で帰ってきました。O先生から聞いた熟成の期間を友達と確認し、週末にお料理してもらおうのを楽しみにしている子ども達です。飾っている特別に大きなお芋を触りながら、「これを食べた〜い！」と保育者にラブコールを送る子もいて、収穫の秋ならではの直接体験を楽しんでいる今日この頃です。

ストレッチ講座 「理学療法士 嶋本先生」
身体がほぐれて、心も軽くなる講座となりました！



さつまいも堀り体験！「たくさん掘れました😊」



11月・12月の「子育て支援事業」のお知らせ

① 実施日

- ・11月10日(月)13日(木)フリーディ
- ・11月14日(金)赤ちゃんの日「足形アート」先着10組
- ・11月18日(火)環境講座「エコプラザ」先着10組
- ・11月20日(木)シニアサロン「防災料理」予約
- ・11月21日(金)25日(火)フリーディ
- ・11月27日(木)トイレトレーニング講座 先着6組
- ・12月3日(水)東与賀よかよかサークル
- ・12月19日(金)シニアサロン「クリスマス会」予約
- ・12月22日(月)…赤ちゃんの日「クリスマス会」先着10組
- ・12月23日(火)24日(水)フリーディ

②時間:10時~12時

③開催場所:子育て支援センター・運動場

④駐車場:三光保育園駐車場

※三光幼稚園の駐車場と間違わないようお願いいたします。

くすくすパン屋さんとファミリーアイクリニックの間の道を南側に入って頂くと、左手に三光保育園があります。

⑤申し込み方法:申し込み方法が変わりました!!

さんこう・ぽぽらHP「お知らせ」をご覧ください、QRコードからお申し込みください。11月分:11/1(土)10時から、12月分:12/1(月)10時からの申し込みです。

※赤ちゃんの日は兄弟児の参加はご遠慮下さい。

★諸処の事情で計画の変更や中止が予想されます。お出かけの前に必ず、ホームページで**支援事業の有無をチェックしてください。**

子育て支援のラインアカウントがありますので、ライン登録をしていただくのが、一番お勧めです!

♪育児相談・食育相談をしています♪

三光保育園及び三光幼稚園では、育児・食育相談を受け付けています。お気軽にお申し込み下さい。

※毎月第3火曜日の14時~16時までは、西九州大学短期大学部教員による、食育相談を行っています。事前にお電話でお申し込みの上、ご利用下さい。

(受付時間:平日の9:30~17:00まで)

さんこう・ぽぽら(園庭を含む)開放の時間帯について

【開園日】〇月~金(祝祭日・お盆・年末年始を除く)

【時間】〇9:00~12:30、13:30~16:00

※12:30~13:30 昼休み・準備の為閉園

【お知らせ】

※園行事の為、ご利用できない場合があります。

※出前支援の場合は、担当職員が不在になります。

※ご希望の場合は電話でお問い合わせください。

「シニアサロンぽぽら」

子育て支援センター「さんこうぽぽら」では、月に1回地域の方におこし頂き楽しいひと時を過ごしています。

お茶とお菓子を頂きながら、おしゃべりや物づくりを楽しみませんか?

日時:11/20(木)防災学び

12/19(金)クリスマス会

「乳幼児がデジタルデバイスを利用するリスクについて」

リハビリテーション学科・デジタル社会共創学環 准教授 植田友貴

最近、ベビーカーに乗っているお子さんが、スマートフォンで動画を見ている場面を何度も目撃しました。青年期や大人でも【スマホ依存】が騒がれていますが、それが乳幼児期まで進んでしまったのではないかと危惧しています。そこで、乳幼児期のお子さんがデジタルデバイスを利用した際に発達に与える影響について調べてみました。

【乳幼児期のデジタルデバイス利用が発達に与える影響】

- ・0～3歳児の時にスマートフォンを使う時間が長いと、4歳になった時に、睡眠習慣が乱れやすく、問題行動のリスクが増える可能性があります。
- ・1歳児の時に画面を見る時間が長いと、2歳と4歳になった時点で、コミュニケーションや問題解決に関する発達が遅れる可能性があります。

このように乳幼児期にデジタルデバイスの利用時間が長くと、子どもさんの発達に影響を及ぼすことが分かってきました。一方で、現代社会においてデジタルデバイスを使わないということは不可能に近いのかもしれませんが。そのため、乳幼児期においては【画面を見る時間】が長くなり過ぎないように注意しつつ、画面との距離等も含めて適切な利用を心掛けて頂きたいと思います。

参考までに、今回検索した論文の詳細をご紹介します。

・論文名：乳幼児期の子どものデジタルメディア使用時間と睡眠、および情緒や行動の問題の縦断的関連（著者：大久保圭介 他. 雑誌名：発達心理学研究, 34 巻 3 号, pp230-234, 2023 年）

・概要：0～3歳のテレビ・DVD およびスマートフォンの使用時間と、4歳時点の睡眠習慣・情緒・行動問題との関連を分析。結果は、使用時間が長いほど、遅い就寝時刻と起床時刻、ネガティブな情緒・行動スコアと関連。特にスマートフォンの使用が、テレビ・DVD よりも睡眠に悪影響を与える傾向が示された。

・論文名：Screen Time at Age 1 Year and Communication and Problem-Solving Developmental Delay at 2 and 4 Years（著者：高橋一平 他. 雑誌名：JAMA Pediatrics, 117 巻 10 号, p1039-1046, 2023）

・概要：1歳時にスクリーンタイム（画面を見る時間）が長いと、2歳・4歳時点での「コミュニケーション」「問題解決」領域の発達遅延と関連。4時間以上のスクリーンタイムで、発達遅延のリスクが最大 4.78 倍になる可能性。